

原発事故から7年目 福島子どもたちは今...

## 「被ばく」から子どもたちを守る取り組み

私たちは、今年も多くの方のご支援をいただき、8月13日～17日に50人の福島の親子の4泊5日の保養を無事終了することができました。その報告会を下記の通り開催します。みなさん！ぜひご参加くださいませ。

<福島の参加者の声 アンケートより>

いつもは言えないことが言えて、ストレス発散になりました。他の人も同じような悩みを抱えていることを知れてよかったです。

同じ福島県でも地域によって抱える問題もさまざまで、そのいろいろな声を聞くことができよかったです。スタッフや杉並の方たちが、とても親身になって話を聞いてくださり、とてもありがたかったです。

### 今年の保養報告・DVD上映・スタッフ紹介

お話

3・11以後母子避難をされて現在姫路在住、避難された当時の現在のいたる体験談を、お話ししていただきます。

### 齋藤英子さん

(大原学園姫路校 英会話担当及び日本語学校の非常勤講師)

2011年、東日本大震災後の3月14日子どもたち(当時、長男高校2年、長女小学6年)だけ姫路の実家に避難・転校。1年後、自身も私立幼稚園の園長職を辞職、姫路へ

参加費無料

日時

2018年 10月28日(日) 16時(開場) 16時30(開演)

会場

杉並区立 阿佐谷中学校 視聴覚室

(JR阿佐谷駅南口徒歩7分 区役所の隣)

主催：福島の子ども保養プロジェクト・杉並の会

<http://suginamihoyo.jimdo.com/>